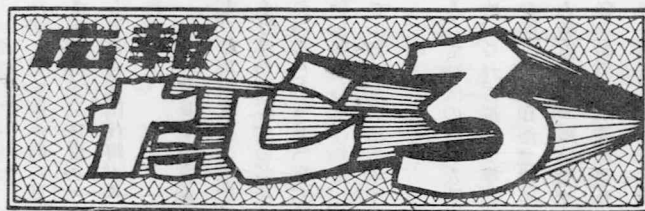


町勢現況

昭和43 7 1 現
世帯数 1542 (0)
人口 6099 (-10)
男 2938 (- 6)
女 3161 (- 4)



田代町総務課編集 毎月5日 1650部発行

No. 191

7月43年



(写真は6月14日～16日の大雨による水害状況高校前附近)

災害シーズン来る

七月は梅雨もあけて、本格的な夏になりますが、梅雨末期特有の局地的集中豪雨が発生しやすい月です。気象情報に充分注意して、豪雨による災害に備えてください。

夏まけの対策

のメモ

七月も中旬を過ぎると暑さもいよいよ本格的になってきましよう。日本の夏は、温度と湿度が高いため、とくに体にこたえるといわれます。どんなに日ごろ健康を誇っている人も、この高温多湿の夏になると、ひどく疲れをうったえるようになります。そして「夏まけ」という現象がおこるのです。これは、温度や湿度や気圧の変化で、体内のホルモンのバランスがくずれるからだと言明されているようです。

そこで夏まけの対策として次の二つの点が考えられます。

- ①ビタミン類を豊富にとること。
- ②体内の新陳代謝をよくするため、「酢」をとること。

よく疲れたときに甘いものを食べるとよいといわれますが、甘いものを吸収するために、多量のB1が必要になります。それでなくても夏は、B1の消費が盛んですからかえって体がだるくなるということになりかねません。

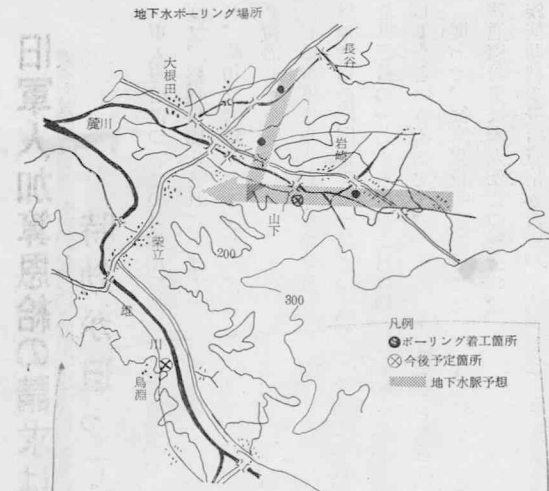
むしろ、梅干し、すっぱいくだもの、酢のきいた野菜サラダ類を多くとるように心がけた方が賢明ということになりましょう。

七月の 十二よみ

六月の気象

天気	晴	12日
	雲	11日
	雨	7日
月雨量		881ミリ
気温	最高	30.2℃
	最低	15.0℃
	平均	22.3℃

- 5金 選挙管理委員会
- 6土 選挙打合 投票所準備
- 7日 参議院議員選挙 同開票
- 8火 婦人会会長
- 10水 県議会農林委員行政視察
- 11木 民生委員会
- 12金 教育委員会
- 15月 川原永寿会 川原青年学級
- 16火 養蚕婦人講座 社会教育委員会
- 19金 田代 大原校区婦人学級
- 25木 郡庁牛品評会
- 26金 小組合役員町内研修
- 27土 技術員連絡協議会
- 29月 子供ソフト大会(28まで)
- 30火 農業委員会 大原校区ソフトバレー大会
- 30火 薦青年学級
- 下旬部活懇談会



地下水ボーリング

干害対策については先月号でお知らせいたしました。電探の結果、果町内に二つの有望な地下水脈が確認されました。

一つは麓川沿いの水脈で、今一つは長谷から橋ノ口へ通ずる水脈です。中でも麓川沿いの水脈は相当量の水量が期待される水脈と考えられています。

町としては差当って、県費補助事業により、町内で最も用水の不足している岩崎地区、橋ノ口、中郡地区、長谷地区の三ヶ所にボーリングを実施することになりました。

ボーリングは直径二〇センチ、



深さ約六〇〜七〇メートルの予定で約一ヶ月の期間を要する見込で揚水機、電動機等の附帯設備を含めて、一ヶ所約一八〇万円の経費がかかります。尚今後国庫補助事業として、町内に二〜三ヶ所ボーリングが実施される予定であり、完成して、予想どおりの水量が得られると、本町の用水不足は大巾に緩和される見込です。

タバコ乾燥場の火災予防

タバコ乾燥の最盛期になりましたが、毎年この時期には乾燥場の火災が発生し、あたら一年間の労苦を灰にしてしまっています。

タバコ乾燥場の火災予防について次のことに充分注意してください。

1. バーナーの点火に当っては給油パイプ、その他を事前に点検してから行うこと。
2. 油タンクの置場所は安全性を充分考慮すること。
3. 高温加熱時は室内の監視を絶えず行うこと。
4. 自動操作の機器についても、過信することなく点検をなすこと。
5. 消火器は必ず備えつけ、その取扱いは関係者全員が知って置くこと。



昭和四十三年農事観測

農林省ではこのほど四十三年度の農業観測を公表しましたが、そのあらましは次のとおりです。

農産物の需要の動き

農産物の需要の動きについては、まず、国民全体の食糧支出の伸び率は、三十五年度以降四二年度まで、年平均一二%の伸びを示し、四三年度も大体一一〜一二%伸びるものと予想されます。

農業生産の動き

三十五年度から四〇年度には年率二・三%程度の伸びが四一年度には四・三%、四二年度は米の大豊作により八%と過去数年最高の伸びを示しました。

郵便には必ず番号

した。四三年度については、気象条件が平年並とみても、大巾な伸びを示した前年に比べて横ばいしか僅かに減少するものと予想されます。

農産物の生産者販売価格の動き

四二年度は前年に比べ八・八%上昇しましたが、三十五年度以降の上昇率は前年に見込まれます。

農業総産出額

三十五年度〜四一年度の年平均増加率は一〇・七%ですが、四二年度は米の増収により一七・一%の増となっています。四三年度についてもかなりの増加が見込まれています。

上昇率平均八%とほぼ同じとなっています。

四二年度の販売価格を種類別にみると、いも類は多少の値下りとなっていますが、その他はいずれも大きく値上りとなっています。

四三年度は米麦価格の見通しが現在困難ですが、米麦を除いた総合ではやや上昇が見込まれますが、前年度に対する上昇率は四二年度を下まわるものと見込まれます。

田代町を青少年育成モデル地区に 県青少年問題協議会が指定

現在青少年の健全育成というところが大きくとり上げられつつあり、県青少年問題協議会においても、毎年県下町村の中からモデル地区を指定して、青少年健全育成事業を重点的に推進していき、四十三年度のモデル地区としてこの田代町が指定されました。

一口に青少年育成と申しまして、非常に複雑で困難な問題が多く、これは勿論町内の各種団体、町民が一体となった「町ぐるみ」の運動を展開したければ、成果は期待できないと考えます。

このような考え方にたつて、町としては次のような重点目標を定め、これに基づいて年間の実施計画を作成しました。皆様方の御理解と御協力をお願いしまして、この事業の目的が達成されることを心から望むものであります。

青少年育成重点目標

1. 家庭生活の健全化
2. 青少年の体力体力の向上
3. 青少年活動の促進

年間実施計画

第二期(7〜9月)

- 地区青少年協会の結成



警察機動隊救命ボート組立作業



ヘリコプターによる救出訓練

- 家庭の日の運動の推進
 - 部落親子会の活動強化
 - 子供指導員研修会の開催
 - 親子ソフト、バレー大会の開催
 - 老人と青少年と語る会開催
- #### 第三期(10〜12)
- 親子二〇分読書運動の推進
 - 子供指導員研修会
- #### 第四期(1〜3)
- 町・地区青少年協関係者打合せ
 - 親子会、子供会の活動調査
 - 青年と婦人と語る会
 - 町内武道大会

災害に備えて 総合防災訓練実施

去る六月十日根占町雄川河口附近で県の主催する総合防災訓練が実施されました。

訓練に参加したのは、地元消防団を初め、県警察本部、陸上及び海上自衛隊、海上保安部、電々公社、九電、日赤支部等二十四団体、人員約一千人のほか、ヘリコプター、航空機各一機、海上巡視船一という大規模な防災訓練でした。

訓練は「マリアナ郡島附近に発生した熱帯性低気圧は中心気圧、九五〇ミリバール、最大風速四五メートルの大型台風五号に発達し大隅半島上陸が確定的となった」との想定のもとに、十

交通違反は…… 7月1日から《反則キップ制》になります

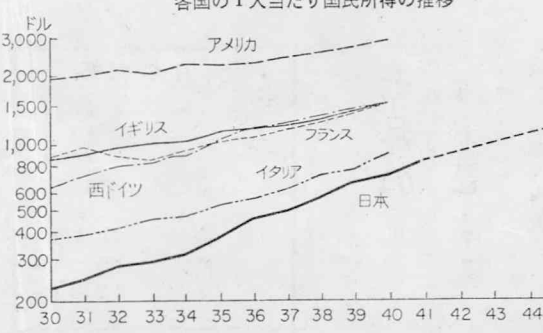
交通反則通告制度

六時三〇分訓練を開始、十九時三〇分まで三時間に亘り各種の訓練が熱心に展開されました。

当日の庄巻は、濁流におし流された人をヘリコプターが救出する訓練と、陸上自衛隊レンジャー部隊の活動、航空機による救護物資救急薬剤の投下等、陸、海、空一体となった訓練でありましたが、そのほか次のような訓練が実施されました。

- 避難誘導訓練 (警察)
- 水防訓練 (土木事務所)
- 消防団
- 災害状況調査 (陸上自衛隊)
- 捜索救出訓練 (海上保安庁救命ボート、警察機動隊救命ボート)
- 架橋訓練 (陸上自衛隊)

又当日は被災者に対する炊出し飲料水の給水、応急入浴施設等も陸上自衛隊により実施され、万一の場合同じく被災者の安全のためこれらの参加団体の果す役割が如何に大きき深く感じました。



日本経済の将来

日本経済の発展は目ざましく、四十一年度国民所得は自由主義国では四番目に一千億ドル台に達しました。然し乍ら一人当の国民所得が西欧先進国にのみなるのはまだだという所です。

ふつうの違反者は反則金だけを納めればよい《反則キップ制》が実施されることになりました。反則金を納めれば刑事裁判を受けなくて済みます。また、この制度は悪質な交通違反には適用されません。

●反則金はもよりの郵便局・銀行へ

旧軍人加算恩給の請求は早目に

時効が迫っています。

軍人恩給についての外地加算制度は、終戦後廃止されていましたが、昭和三十六年十月の法改正により復活しました。

この制度は軍人恩給資格年数に外地勤務の期間を実役一月につき、最低三分の一から最高三月加算しようというものです。

従って、従来実役年数だけでは普通恩給又は本人死亡の場合の遺族扶助料の受給資格がなかった人でも、加算年数を加えると受給資格が生じた人が相当数あることが考えられます。

県の推定では県下に約二万七千人程度と見込まれ、その内二万三千七百人が請求していますが、残りの約三千三百人は未請求となっています。

ところで恩給関係の請求は七年

間で時効消滅となり、遺族扶助料

は本年九月末、普通恩給は来年(四四年)九月末までに請求がないと時効によって権利がなくなりま

す。
今まで年数が足りなくて、軍人恩給又は遺族扶助料の請求ができなかった方は、役場の民生課に問合せてみてください。

今月の納税 固定資産税の 第二期分です

回覧板

〇四三年度第二次自衛官募集

募集期間 七月から九月まで

詳細は総務課へ

〇チェンソー講習会

七月十一日 九時～十六時

農協ホールにて

詳細は森林組合又は経済課へ

〇狩猟者講習会

経験者 八月一日 九時～十

二時

初心者 八月二日 九時から

十六時

ともに鹿屋市中央公民館にて

詳細は猟友会へ。

鹿屋職業安定所に

年少就職者相談室発足

鹿屋公共職業安定所に「年少就職者相談室」が発足しました。相談室では次のような問題について相談に応じます。気軽に御利用ください。

1. 年少者(二〇才以下)の方で、現在働いている職場で困った問題のある人。今から就職しようとする人。
2. 年少者を雇っている事業主の方で、労務管理等の面で困っておられる人。



消費
と
浪費

「消費」とは辞引によると、費してなくすること、つかいはたすこと……とあります。

然し同じ消費でも、そのもたらされる結果により二つに区別されます。ある学者は消費について次のとおり述べています。

消費は「生産的消費」と「単なる消費即ち浪費」に分けられる。生産的消費とは、人間の能力を



夏休みです。
日課をつくって
規則正しく……

夏休みと

子供の指導

今月下旬から長い夏休みにはいります。夏休みは子供にとって一年中で最も楽しい休みであるように、親も余り干渉しないでのびのびと生活させましょう。

ただし放任は絶対禁物です。子供の毎日の生活態度に充分注意して、なまけぐせや、いかがわしい素行がみえたら厳しく注意してください。

水による事故も毎年起きています。危険な場所や一人だけの水泳は禁止してください。

交通安全クイズ

巾一〇メートルの道路を横断しようとして右側をみると、五〇メートル手前を時速六〇キロの速度で車が走ってきます。左側には車はありません。このような場合に果して道路の中央まで安全に渡れるでしょうか。次の番号から選んでください。(車はブレーキをかけなかったものとして考えること)

1. 無事に渡れる。
2. 車にはねられる。
3. 危いが渡られる。